

衣類乾燥機

Tumble dryer

乾燥容量
7kg

型名／ES299483

取扱説明書

⚠ ご使用前に必ずお読みください！

この度は、SENTERNの製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

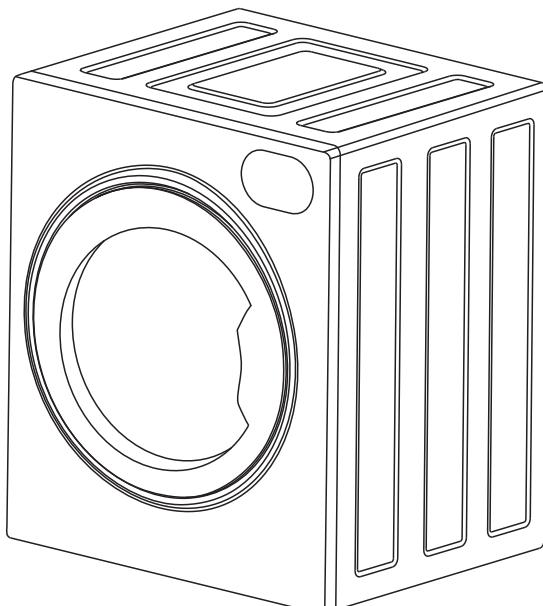
ご使用にあたっては、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証書に関しましては「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

目次

- 安全上のご注意 P.1 ~ P.3
- 各部の詳細（名称） P.4
- 壁掛け式の取付方法 P.5 ~ P.6
- 操作方法 P.6
- メンテナンス P.7
- 使用上の注意 P.8
- 操作上の注意 P.8
- 運転乾燥タイマーの使用方法 P.9
- 故障かな？と思ったら P.10
- 製品仕様 P.10



○安全上のご注意

※必ずお守りください

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ずお守りください。表示の意味は下記のようになっています。

	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、 ※物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害＝家屋・家財および家畜やペットにかかる損害を示します。

■指示マーク

(例) 	△は、注意を示します。 (危険、警告を含む)	(例) 	○は、禁止を示します。 (してはいけない事)	(例) 	●は、強制を示します。 (必ずする事)
--	---------------------------	--	---------------------------	--	------------------------

警告

据付

	水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かないでください。 漏電による火災や感電の原因となります。 (例) ベランダ、庭（風雨にさらされる） 浴室（湿気が多い） 等々
---	---

電源プラグ・コード

 禁 止	次のことはしないでください。 火災、感電、ケガの原因となります。 ○傷んだ電源コード、電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない。 ○電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。 ○電源コードを傷付けない ・破損させない　・加工しない ○引っ張ったり、無理に曲げたりしない ・ねじったり、束ねたりしない ・重いものを載せたり、挟み込んだりしない ・金属のものに引っ掛けない ○延長コードの使用 ・テーブルタップなどによるタコ足配線をしない	 指 示	次のことを守ってください。 火災、感電、ケガの原因となります。 ○交流100V、定格13A以上のコンセントを単独で使用する ○電源プラグは根元まで確実に差し込む ○電源プラグを抜く時は、電源プラグを持って抜く ○お手入れの時は、電源プラグをコンセントから抜く ○電源プラグの刃と刃の取付面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る 
--	---	--	---

警告

電源プラグ・コード



長時間使用しない時は、必ず、電源プラグを抜いてください。
絶縁劣化による、感電や漏電の原因となります。



アース線を取付てください。
漏電時に感電する原因となります。
※アース工事は、必ず、販売店に依頼してください。
(工事費は本体価格に含まれません)



もしものときは



異常・故障時は、すぐに使用を中止して、
電源プラグを抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります

《異常・故障例》

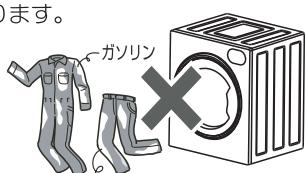
- ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い
- ・電源を入れても運転しないことがある
- ・運転中に異常な音がする
- ・焦げ臭い

使う時



引火物やそれらが付いた洗濯物は、
乾燥機に入れたり、近づけたりしないでください。

揮発したガスなどに引火し、爆発や火災の原因となります。



《引火物とは》

- ドライクリーニング油 ○接着剤
- ガソリン ○灯油 ○ベンジン
- シンナー ○アルコールなど
引火性のあるもの



子供など取り扱いに不慣れな人だけで使用させないでください。
また、乾燥機をのぞかせないでください。
近くに台などを置かないでください。



分解・修理・改造はしないでください。

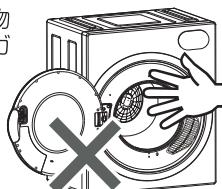
火災、感電、ケガの原因となります。

※修理は、お買い上げの販売店または、株式会社アルミスにご相談ください。



乾燥機が完全に止まるまで、
中に手をいれないでください。

ゆるい回転でも洗濯物
が手に巻き付き、ケガの原因となります。



お手入れをする時などは、
水や洗剤をかけないでください。

火災、感電、ショート・破損の原因となります。



火気を近づけないでください。

火災の原因となります。

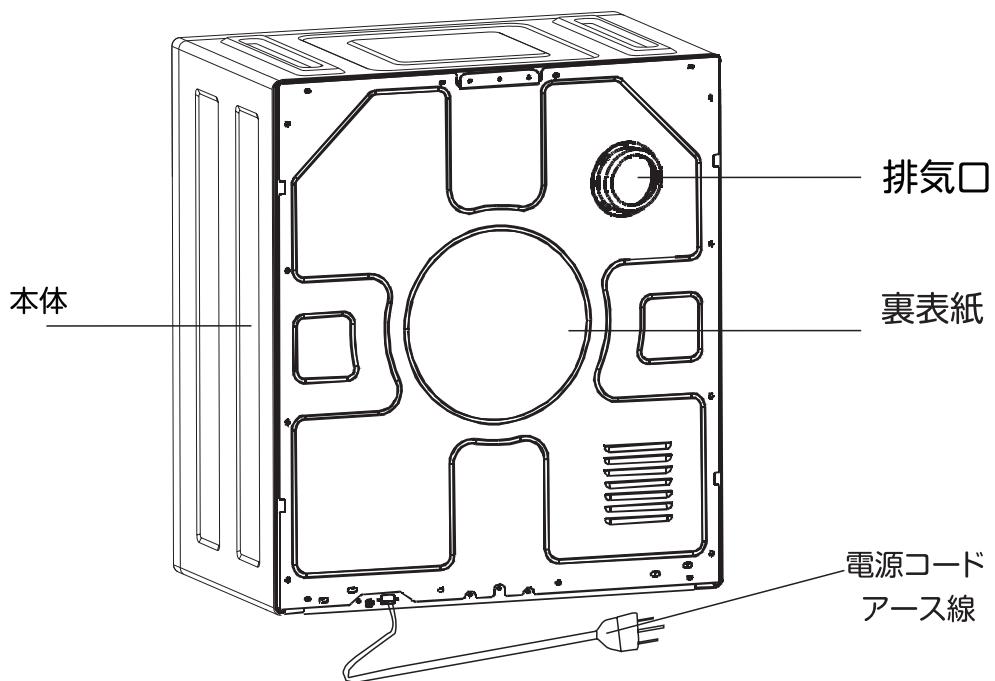
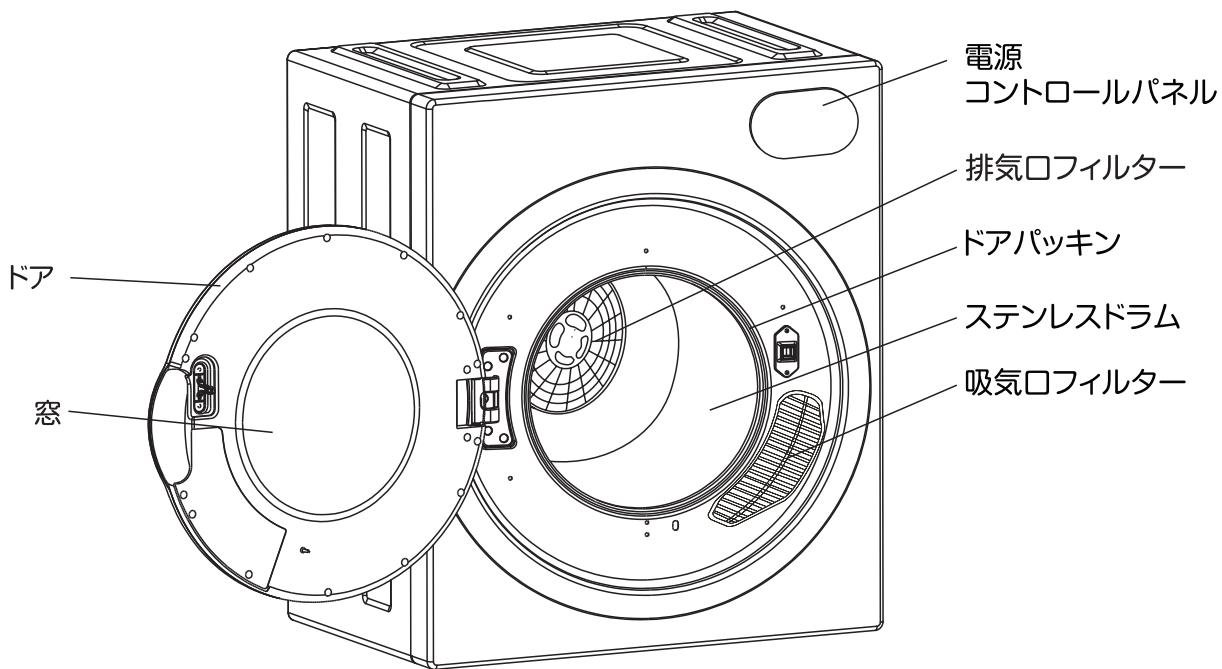
- ・蚊取り線香、タバコ、ローソクなど



その他の注意事項

- お子様には決して、本機をいじらせたり、操作させないでください。
思わぬケガの原因となります。
- お使いになるコンセントの場所の電圧、周波数を必ずご確認の上、ご使用ください。
電圧や周波数が違う場所で使用されると故障の原因となります。
- 乾燥機を直射日光下・火の近く・暖房器具の近く・熱い場所に置かないでください。
- 乾燥機を決して電気線の上には置かないでください。火災の原因となります。
- 使用後は必ず電源プラグを抜いてください。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は
使用しないでください。感電、ショート、発火、故障の原因になります。
- 濡れた手で差し込みプラグを抜き差したり、乾燥室に手を入れたりしないでください。
感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり破損したり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、
束ねたりしないでください。感電、ショート、発火、故障の原因になります。
- 使用中は持ち運ばないでください。破損の原因となります。
- 使用後はフタを閉めて電源プラグをソケットから抜き、コードをたたんでください。
- 使用後は柔らかい布で乾燥機を拭いてください。
- 研磨剤、磨き粉、化学洗剤、アルコール洗剤のクリーナーは使用しないでください。
- 本体を保管する際には、乾いた湿気のない場所に保管してください。
- 乾燥中はフタを開けたり、手を入れたりしないでください。ケガの原因となります。
- 乾燥機の上に熱い物をのせないでください。破損の原因となります。
- 本体を布やカバーで覆わないでください。火災の原因となります。
- 本体の突起物にご注意ください。ケガの原因となります。
- 乾燥機本体より異臭、異音、発煙等が発生した場合には直ちに使用を中止して
メーカーサポートまでご連絡ください。
- 繊維の強度が弱いもの、特殊加工がされた衣類、化学繊維で作られている衣類は
入れないでください。衣類の破損、変形の原因となります。
- 衣類以外の物を乾燥機に入れないでください。故障の原因となります。
- 乾燥機は平らな濡れていない場所で、壁から約 15cm 以上離して設置してください。
- 乾燥室が回転している間は絶対に中に手を入れないでください。ケガの原因となります。
(回転終了後も本体温度が下がるまでは乾燥室に手を入れないでください)

○各部の詳細(名称)



温風排気口出口と電源コード口は壁から15cm以上離して設置してください。

○壁掛け式の取付方法

1. 乾燥機の位置を決めて、壁に印を付けます。

- 設置を容易にするために、乾燥機の上部と天井の間に最低 2 インチ (50 mm) のスペースが必要です。
- 洗濯機の上に取り付ける場合は、洗濯機の蓋を開けるのに十分なスペースを確保してください。

必要なツール	
しつくいの壁または木の壁	ドリルと3mmビット
	プラスドライバ
	木ねじ®12×50mmの木の板のネジ
	乾燥機を壁に持ち上げるヘルパー

壁掛けキットの内容	
説明	吊り下げフック(上)
	スペーサー(下)
	排気コネクタ
	長さ12mmのネジ
	長さ25mmのネジ

2. 壁掛け用フック(付属の 2 個)を壁にしっかりと(スタッドなどに)固定します。

スタッドの位置が広すぎる場合は、ブラケットを取り付けるためにスタッドの間に木の板をはめ込みます。

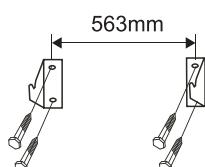


Fig. 1

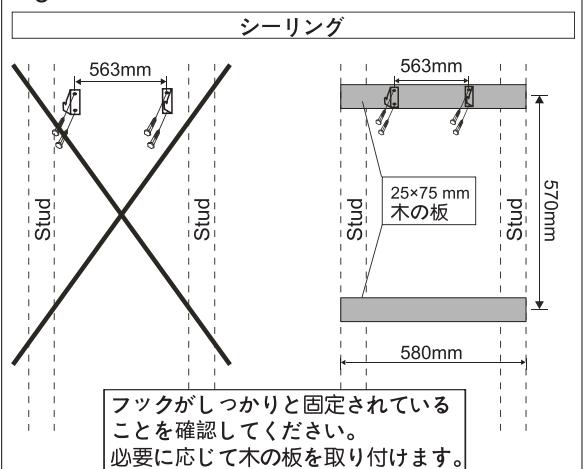
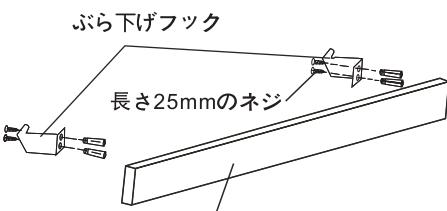
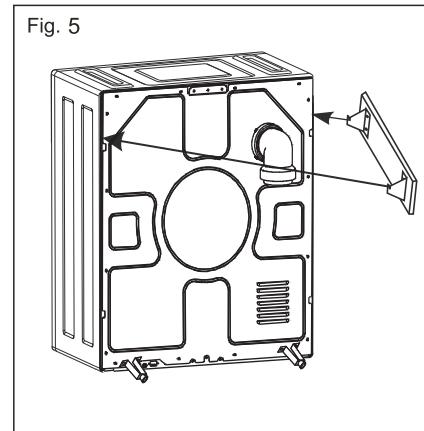
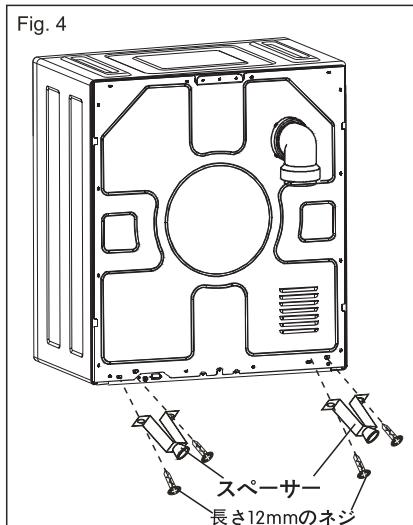
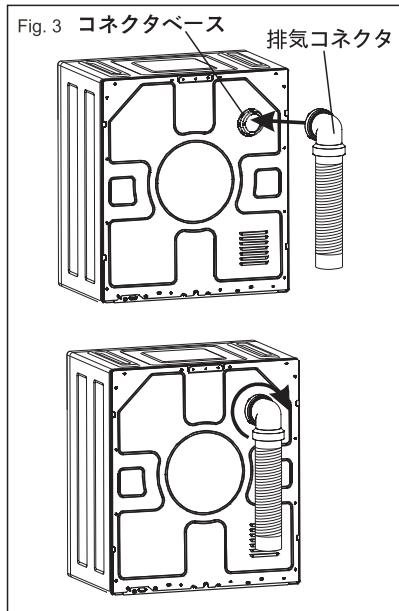


Fig. 2



3. 吊りフックを木の板に取り付けるには、図 2 から始めます。

4. 吊り下げフックを合わせ、ネジをしっかりと締めます。
5. 排気コネクタの向きを調整し、排気コネクタを排気口に合わせてください。
図3を参照してください。
6. 排気コネクタを時計回りに回し、コネクタの溝にはめ込みます。
7. 4X12mmネジを締まって、スペーサーを本体に固定します。
8. 助けを借りて、乾燥機を壁のフックに取り付けます。図5を参照してください。



○操作方法

- ① 乾燥機を平らに場所に置いてから、脱水後ある程度乾いた衣類を乾燥機に入れてフタを閉めてください。



注意

チャックが付いている衣類はチャックを閉めて裏返しにして入れてください。また、ウール・レザー・ニット・化学繊維素材の衣類を入れないでください。
(衣類に付いている洗濯タグの表示に従って行ってください)
※乾燥室内に半分以上の量の衣類を入れないでください。

- ② 乾燥する時間を「P.8コントロールパネルの使用方法」を参考に設定してください。設定後、スタートボタンをタッチすると乾燥がスタートします。



注意

タイマーが切れれば乾燥は自動で止まりますが、乾燥中は熱が発生いたしますので、外出して放置したり、お子様が乾燥機を触らないように注意してください。
乾燥停止後も本体の熱が冷めるまでは乾燥機に触らないでください。

●メンテナンス

※清掃の前に必ず電源コードを抜いてください。
※フィルターに付いた糸くず等を定期的に取除いてください。

排気口・吸気口フィルターの掃除

1-1 排気口フィルター(風が出る方)の取り外し

※排気口のフィルターは必ず毎回使用する前に掃除してください。

指で手前に強く引いて、取り外します。

排気回りの丸い穴にセットして押込み取付けます。

フィルターは3枚あります。排気はろ過綿フィルター(白い綿状)、糸くずフィルター(細かいネット状)及びフィルターカバー(白)(図1に示すように)

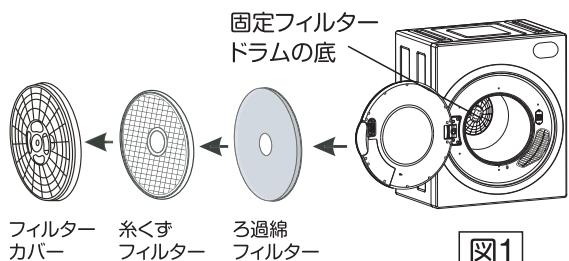


図1

2. フィルターの清掃

取外した「ろ過綿フィルター」、「糸くずフィルター」と「フィルターカバー」。糸くずフィルターに付いた糸くずをきれいにし、柔らかいブラシや掃除機で各フィルターを掃除してください。

(図2に示すように) フィルターを損傷しない様、丁寧に掃除してください。

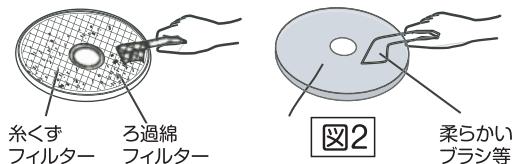


図2

3. フィルターの取付

洗浄後、下記の順序で取付けます

「ろ過綿フィルター、糸くずフィルター、フィルターカバー」、を中心のくぼみにカチッと音がするまで、ハメ込み押込みます。

ドラムの中央に取付確認してください。

(図3に示すように) フィルターがしっかりと挿入されます。

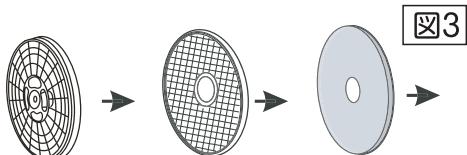


図3

注意:柔らかいブラシ等でドラム全体
も定期的に掃除してください。

1-2 吸気口フィルター(風が入る方)の洗浄

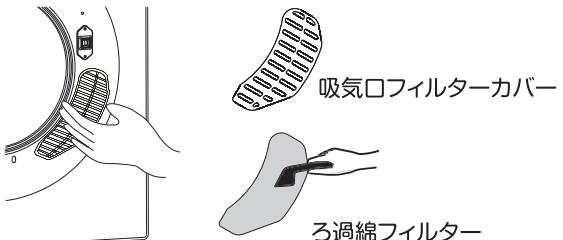
※フィルターは、月に一度洗浄してください。

上部を手前に引っ張って取外します。

吸気口カバーからろ過綿フィルターを外し

柔らかいブラシ等で掃除してください。

再度フィルターを装着しカバーを取付けます。



少し下方に向かって押すと、カバー ラッチフックが外れます、手前に引いて脱却取外します。

内部&外部の清掃

- 水を直接かけないでください。
- シンナー系、ガソリン、アルコール系を使用しないでください。
- スプレークリーナー等、いずれかのタイプを使用しないでください
- 内部の清掃をする時は、ドラム内の熱が冷めてから、湿らせた布でドラム内を清掃してください。
- 運転前に清掃後の洗剤等が付着していないか確認してください。
- 本体の清掃は少し湿った雑巾などで拭いてください。研磨剤などの掃除はキズなど付き、サビの原因になりますので、十分ご注意ください。



定期的に糸くずフィルターを
掃除してください。



- 温度注意!
運転停止後はドラム内が
高温になりますので
十分注意してください。

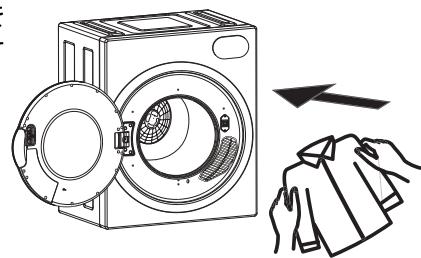
清掃の注意点は必ず行ってください。

●使用上の注意

- シャワーキャップや幼児の防水ナプキンカバーのようなプラスチックの生地などは乾燥機に入れないでください。
- ゴム系生地、発泡ゴム製のパッドを取り付けた服、枕、雨靴とゴム被覆テニスシューズなどは、乾燥機に入れないでください。また、同様のような物も入れないでください。静電気の影響を受ける衣類、衣類の素材を十分理解し、布地柔軟剤が施してある、または衣類の製造元に問合せしてください。
- 金属補強材が含まれている下着やゴム材料は、加熱、発泡（パットなど）は、ゴムまたは同様に素材のゴムを含む衣類は燃える恐れがありますので入れないでください。金属補強材は、乾燥中に外れる恐れがありますので入れないでください。衣類の中に組込まれた金属や取れる恐れがない衣類は大丈夫です。
- 衣類にタンブル乾燥禁止と表示されている衣類は乾燥機に入れないでください。
- ドライクリーニング溶剤や他の引火性、爆発性物質が含まれている衣類は乾燥機に入れないでください。
- 一般的に、国内環境で使用される可燃性物質は、アセトンを含みます。変性アルコール、ガソリン、灯油、ワックス、などが使用されている衣類はご使用を避けてください。

----乾燥機使用上の注意----

デリケートな衣類はこまめに乾燥して様子をみながら行ってください。もつれた衣類は乾燥ムラになりますのでもつれを無くして入れてください。本機を運転する前に乾燥機のドアを閉じます。ドアを開けると自動停止します。衣類がドアに挟まらないよう注意してください。



乾燥する衣類の項目をチェックしてください。可燃性物質や異物、ライター、ヘアピン、コインなどが入っていないか確認してください。



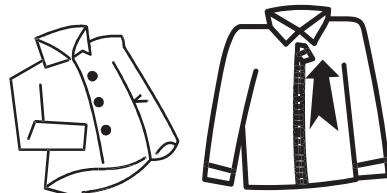
衣類は裏返しにして、ジッパーは締めて乾燥機に入れるごとをおすすめします。



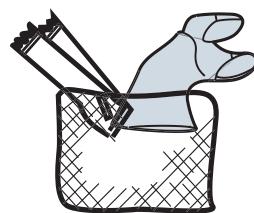
●操作上の注意

衣類のポケットなどに異物がないことを確認して入れてください、またボタンやジッパーなどドラムに当たらないよう衣類は裏返しにしてください。

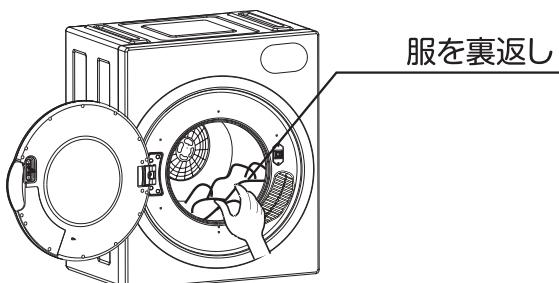
回転ステンレス
ドラム衝撃音を
減らすのに役立ちます。



デリケートな衣類やワイヤー付ブラジャーなどはネット袋に入れて乾燥をします。

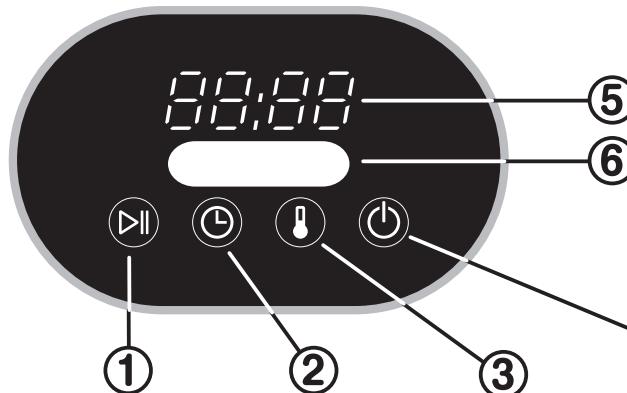


コートやジャンパーなど大型商品を乾燥する場合、衣類は裏返しにして乾燥します。運転タイマーを120分以上で設定し、乾燥に応じて追加で再設定してください。



○コントロールパネルの使用方法

----コントロールパネル----



- ①スタート／停止ボタン
- ②タイマーボタン
- ③温度設定ボタン
- ④電源ON／OFFボタン
- ⑤LEDディスプレイ
- ⑥ライトバー表示

- ①電源ON／OFFボタンを押して電源を入れてください。
- ②洗濯物をドラムに入れてください。 (必ず脱水後の衣類を使用してください)
- ③温度設定ボタンで乾燥モードをお選びください。

■ I H S (自動乾燥モード)

温度センサーが自動で乾燥温度/時間を設定して乾燥を行います。
(自動乾燥モードではタイマー機能は使えません)

■ 1 5 0 (強力乾燥モード)

高温で長時間乾燥します。乾燥時間/150分
(レースや化繊等の傷みやすい素材の衣類には使用しないでください)

■ 9 0 (標準乾燥モード)

通常温度で乾燥します。乾燥時間/90分

■ 3 0 (送風乾燥モード)

温風を使わずに送風のみで乾燥します。乾燥時間/30分

タイマーボタンでは温度設定ボタンで設定した各モードの乾燥時間に対して、
タイマーボタンを押すたびに20分ずつ乾燥時間が追加されています。
(各モードの最大乾燥時間は200分です)

※乾燥の際には洗濯物をほぐして、平らにしてから行ってください。

- ④スタート／停止ボタンを押して乾燥をスタートしてください。
停止する際にはスタート／停止ボタンを再度押してください。

- ⑤電源を切る場合は電源ON／OFFボタンを押してください。

○故障かな？と思ったら

修理依頼をする前に次の事を確認して下さい。

症状	考えられる原因	対 策
タイマーを回してもドラムが回りません	電源コードがコンセントに接続されていない。	電源コードをコンセントに接続して下さい。
ドラムが回りません	・ドアが開いていませんか? ・電源コードが抜けていませんか? ・電気は流れていますか?	・ドアを閉めて下さい。 ・電源コードを接続して下さい。 ・電気が流れている事を確認して下さい。
温風がない	・タイマーを誤って冷風に設定されていますか?	・温風に設定をして下さい。 (冬は外気温が低いので温風になりにくいです)
洗濯物が十分に乾燥されていません	・フィルターが目詰りしていませんか? ・多くの洗濯物を入れ過ぎていませんか? ・乾燥中に洗濯物を追加していませんか? ・洗濯物が固まっていますか? ・乾燥機を狭い場所又は換気の悪い場所に設置していませんか? ・乾燥機の設定をシワの少ない設定にしていませんか。	・フィルターの掃除をして下さい。 ・乾燥機内の洗濯物の量を減らして下さい。 ・洗濯物を再乾燥をして下さい。 ・洗濯物を解き再乾燥をして下さい。 ・乾燥機の設置場所を変更して下さい。 ・温かい又は熱いに設定を変えて下さい。
乾燥機が動きません	・停電していませんか? ・電源コードが抜けていませんか? ・ドアが開いていませんか? ・電源スイッチが OFF になっていますか?	・通電後、ご使用下さい ・電源コードを接続して下さい。 ・ドアを閉めて下さい。 ・電源スイッチを ON にして下さい。

○製品仕様

カラ一	ホワイト/シルバー	外形寸法	(約)幅600×奥行565×高さ680(mm)
型番	ES299483	質量	(約) 24kg
標準乾燥容量	7kg	電源コードの長さ	(約) 1.8 m
電 源	100V 50Hz/60Hz 共用	ドラム回転数	(約) 53/ min
消費電力	1300W	乾燥機温度	(約) 60度温度センサー65度停止
消費電圧	13A		

